

自主防災組織の具体的な取り組み

※1班

【白坂・岩野組合】

- * 世帯数 23戸
- * 救護員 22名
(男性10名 女性12名)
- * 消防団員 4名
- * 災害時要支援者 7名

※2班

【中間・表組合】

- * 世帯数 16戸
- * 救護員 13名
(男性8名 女性5名)
- * 消防団員 4名
- * 災害時要支援者 7名

- ◎ 1班を白坂・岩野組合、2班を中間・表組合の二つのグループで救護活動を行う。
- ◎ 区長以下の連絡体系により防災部長・防災班長・救護班員で連絡を密にとりながら、災害時要支援者の避難を円滑に行う。
- ◎ 2班の避難所は夏木公民館とするが、1班の避難所は災害の状況を区長が判断し、烏田町地区体育館へ変更することもある。
- ◎ 岩野組合と中間組合間の県道左側上方からの落石等の危険箇所があり、通行できなくなるおそれがある。
- ◎ 救護員は四人ないし三人一組に分かれて、災害時要支援者の避難を手助けする。